## A事業助成【はばたく助成】事業計画書

【団体名】

事業名 (事業内容がわかるようにつけてください)	事業
事業の対象地域(圏域・市町村名)	
助成希望金額(円) (事業予算書と一致)	,000
【主責任者氏名】(事業の実施責任者)	(tel )
【 <b>副責任者氏名</b> 】(事業内容を把握し、主責任者を補佐できる人を2人ご記ください)	(tel )
	(tel )

【事業の目的】(本事業で解決したい課題、地域の現状などを具体的に書いてください)

<本事業で解決したい課題、対象地域の現状(支援対象者の現状などを記載)>

当事業で取り組む、解決したい課題(課題認識)などを具体的に 記入してください

## 【事業の拡充につながる取り組み】

- ・これまでの事業の拡充や発展につながる取り組みとしてどのようなことをするか具体的に記入してください。(対象者や活動地域の拡充、他団体との連携、ネットワークづくり、課題の周知方法など)
  - ・本事業で行うこれまでの事業の拡充・発展につながる取り組み (対象者や地域活動の拡充、他団体との連携、ネットワークづく り、地域課題の周知、活動仲間(理解者)を増やす活動など)や、 拡充が必要な理由などを具体的に記入してください。
  - ・今までの取り組みを発展させた新たな事業を実施する場合は、 これまでの事業の内容と、本事業で発展させた部分を記入してく ださい。

	主にどんな子ども・若者・子育て家庭を対象としているのかを記入してください。 (例) 不登校の子ども、ひとり親家庭、○○の状況におかれている子育て家庭など			
【事業内容】(本事業で実施することを具体的に書いてください)				
【本事業での成果】				
・上記の拡充する取り組みによって、子ども・若者・子育て家庭の課題解決に対してどのような成果を上げる ことができるか、具体的に記入してください。(社会や地域、人の行動がどう変わるかなど。)				
	上記の拡充する取り組み(手法)を使うことによって、子ども・ 若者・子育て家庭子ども・若者・子育て家庭や地域にどのような 成果を上げることができるか具体的に記入してください。			
【事業実施が可能な理由】(上記事業に関	<b>見わる実績やスキル、支える環境など)</b>			

【事業の対象者】

	•		
【当事業に想定される参加人数】			
【実施日時・実施場所など】			
【実施スケジュール】(事業内容の実施	時期を時系列で書いてください)		
「歩年申い吸の車类継続や双甲につかる			
【次年度以降の事業継続や発展につなか ・今後も本事業を継続していくための計			
「つなり平井未で飛ぶしていてにいい」	四を記入して、たらv・。		
『上古来ルジント・イルリサ人によってレフトロミ四上』			
【本事業がぎふハチドリ基金にあってレ	、		
	当事業がぎふハチドリ基金助成事業にふさわしいと思う理由を		
	記入してください。		

- \*セルは内容に合わせて広げてください(但し4ページ以内に収まるようにしてください)。
- \*他団体と協働して実施する場合は、協働する団体の団体名と役割を明確にしてください。

## 【団体名】

## A事業助成【はばたく助成】事業予算書

	区分	予算額(円)	内訳、内容及び算出根拠
	① 自己資金		
収入の部	② 参加者収入など		
	助成希望額	,000	80 万円以内 *千円未満が出ないようにしてください。
	合計		*事業費総額(S)と一致させてください。
支出の部	① 人件費 (助成希望額の 1/2 以内)		
	② 報償費(講師謝金等)		
	③ 旅費交通費		
	④ 印刷費		
	⑤ 消耗品費		
	⑥ 使用料及び賃借料		
	⑦ 通信費		
	⑧その他(保険料など) (具体的に科目を記入)		
	合計 事業費総額(S)		

<sup>\*</sup>他団体と協働する場合も、代表の団体で会計処理をしてください。